



町の緊急雇用対策

町では、臨時的な雇用機会を提供する緊急雇用対策を実施します。国内景気が低迷している中で、厳しい雇用情勢に対応し、現在求職活動をしている人への支援と就労の場の確保を目的に行うものです。なお、これらの事業は県の基金事業を活用して実施するため、正式な任用手続きは平成22年度の当初予算が成立した後にいきます。

就労確保と求職活動を支援

新卒者を対象とした求職支援事業を実施

今年春高校や大学などを卒業し就職先が決まっていない人を対象に、未就職卒業生支援事業を実施します。

雇用期間中には週1日の求職活動日を設けるほか、パソコン講習会を実施するなど、就職活動を支援します。なお、雇用期間内に就職が決まった場合には中途退職することができません。

▽募集職種 一般事務補助
▽募集人数 10人程度
※応募者多数の場合は、面接を行い選考します。

▽対象 町内に在住または山田町出身で▼平成21年度に高校や大学、短大、専門学校などを卒業し、まだ就職先が決まっていない▼公共職業安定所をとおして求職活動をしている——人

▽必要書類 履歴書、公共職業安定所からの紹介状
▽雇用期間 4月1日～9月30日（最長6カ月間）

▽雇用形態 週4日勤務
▽賃金日額 5,400円
▽申込期限 3月15日

◆**申込先・問い合わせ** 町総務課行政担当 ☎82-3111内線420へどうぞ。

ふるさと雇用再生特別基金事業の就業者募集

「ふるさと雇用再生特別基金事業」による就業者を募集します。この事業は、安定的な雇用機会を創出するため町が民間の企業や法人などに委託して実施するものです。雇用期間は4月1日から1年間で、状況により最大2年間まで期間が更新されます。就業を希望する方は、古公共職業安定所にお問い合わせください。

▽募集人数 6人
▽勤務場所 町内の各民間保育所（園）

▽業務内容 保育所（園）に入所している児童への個別対応による保育補助

▽応募資格 保育士、教員、児童指導員のうちいずれかの資格があるか、育児や保育の相談指導について相当の知識や

▽申込期限 3月15日
※勤務条件や申込方法など詳細についてはお問い合わせください。

◆**問い合わせ** 宮古公共職業安定所（☎63-8609）へ。

町緊急雇用創出事業で離職者臨時採用します

離職を余儀なくされた方に対し短期の雇用機会を提供する、「山田町緊急雇用創出事業」を実施します。同事業により職員を募集しますので、希望する方はお申し込みください。選考方法は書類審査（履歴書）と面接です。
▽雇用期間 4月1日～9月30日（必要に応じ、最長で12カ月まで期間が延長されます）
▽申込方法

・町：町住民生活課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し、宮古公共職業安定所の紹介状を添えて、町総務課に申込者本人が持参してください。

・山田町商工会：市販の履歴書に必要事項を記入し、宮古公共職業安定所の紹介状を添えて、山田町商工会に提出してください。

▽申込期限 3月15日
◆**募集内容・問い合わせ** 下表のとおり

勤務場所	業務内容	募集人数	応募条件	賃金日額	問い合わせ
町企画財政課（電算室）	町内小中学校でのパソコンの操作説明や指導・トラブル対応など	3人	パソコンの操作や運用について広い知識があり、操作説明や指導、トラブルへの対応ができる町内在住の人	5,400円	町企画財政課電算担当（☎82-3111内線321）
町地域整備課、生涯学習課	一般事務補助	2人	パソコン操作のできる町内在住の人	5,400円	町総務課行政担当（☎82-3111内線412）
町立保育園	保育園に入所している児童への個別対応による保育補助	1人	保育士、教員、児童指導員のうちいずれかの資格があるか、育児や保育の相談指導について相当の知識や経験がある人	有資格者 6,400円 無資格者 6,200円	町保健福祉課児童福祉担当（☎82-3113）
山田町商工会	一般事務補助	1人	イベントなどの企画運営に興味があり、パソコン操作のできる町内在住の人	6,150円	山田町商工会（☎82-2515）

町農業委員会 委員選挙の結果

無競争で委員10人が決まる

現職9人、新人1人が当選

町農業委員会委員選挙（2月28日任期満了・任期3年間）が2月12日に告示され、公選定数と同じ10人が立候補、無競争となりました。

2月12日、立候補の受け付けが町中央コミュニティセンターで行われ、届け出を済ませた10人の無投票当選が確定しました。当選証書の付与式は、2月18日に町中央コミュニティセンターで行われ、町選挙管理委員会の和合協一委員長から当選者一人一人に当選証書が手渡されました。

この10人に推薦を受けて町が任命する5人を合わせた15人。推薦される方は町議会から2人、新岩手農業協同組合と宮古地方農業共済組合、町土地改良区からそれぞれ1人です。これからの3年間、この15人で今後の農政について審議していくこととなります。詳しい委員構成については、全委員が決定し次第、お知らせします。

町長室から

昨年12月に続き先月もお二人が百歳の誕生日を迎えられました。平成21年度内に9人目となり、これで町内の百歳以上の方は17人となりました。改めて長寿社会を実感したところで、施設に入所の方、ご自宅でお元気に過ごしている方、境遇はそれぞれ異なりますが、訪問いたしますとご家族や周囲の方の温かい心遣いがうかがわれ、ご自身の節制もさることながら周りの環境も長寿を支えていることを感じていきます。明治、大正、昭和、平成と激動の4つの時代を生き抜き、戦中戦後の苦しい時代に苦勞を重ねられながらお子さまを育て上げられた皆さんのますますのご長寿を願い、お祝いを贈呈いたしました。県立山田病院の内科医師不在など、高齢者が安心して暮らせるための地域づくりには多くの課題があります。が、町民の皆さんのご協力をいただきながら、努力を重ねたいと思います。

山田町長 沼崎 喜一

新委員の顔ぶれ

※掲載は右上から
左下へ届け出順。
《敬称略》



伊藤 進一 (68)
豊間根・現



阿部 勲 (70)
豊間根・現



佐々木 清通 (73)
荒川・現



渡磯 健治 (63)
船越・現



越田 正一郎 (67)
織笠・新



福士 新一郎 (72)
大沢・現



福士 慎治 (54)
織笠・現



木村 良一 (62)
豊間根・現



藤原 長一 (61)
船越・現



豊間根 幸子 (56)
石峠・現